

令和元年度事業報告書

I 事業概要

我が国においては、少子高齢化が加速度的に進展し、高齢者を取り巻く社会的・経済的状況も大きく変化しています。65歳までの雇用継続制度が定着し年金の支給年齢が引き上げられており、高齢者に就業意欲がある一方、雇用者側では高齢者活用の需要が増加し、かつ多様化しています。このようなことから、シルバー人材センター事業に対する社会の期待は大きいものとなっています。

当センターとしてもその一翼を担うべく、高齢者が地域で安心して働くことができるよう整備し、積極的な地域参加・地域貢献ができるよう、基本理念である「自主・自立、共働・共助」を礎に各種事業を展開しました。

令和元年度の当センターの事業運営は、会員数は前年度に対して入会者5人増の74人でまた、退会者1人減の44人で合計は、6人増の518人となりました。昨年度も事業計画の会員目標の530人を達成することができませんでしたが、「会員100万人計画」の目標である対前年度比3.9%増については達成することができました。一方、受託事業においては暖冬の影響で降雪量が少なく除雪作業の受注がなく、受託件数が63件減少しましたが、企業分の増加もあり契約金額は、218,397,336円で前年同期比プラス1%、公共、民間、家庭と全て増加になりました。さらに、労働者派遣事業においても、前年度比2.7%の増加となりました。事業を行うに当たっては、厚生労働省より適正就業ガイドラインが示されていますので、それに基づき、就業内容や就業実態を点検し発注者への説明を行うなど法令遵守を図りました。また、県費事業のマッチング支援員による開拓等も図られました。

このような情勢下において、会員の方々のご尽力によるセンター事業の推進と地域社会に貢献するための事業運営が図られました。

事業実施報告について

会員の状況

会員数は、前年度末488名より30名6.1%の増加となり、
会員数 518名（男性367名、女性151名）
前年度に比べて30名増加（男性17名、女性13名）

事業実績

受託事業契約金額	218,397,336円	(前年度比 101.0%)
（うち公共）	46,957,680円	(前年度比 108.0%)
（うち企業）	106,299,746円	(前年度比 96.1%)

（うち家庭）	65,122,410 円	（前年度比 105.0%）
（うち独自）	143,700 円	（前年度比 12.2%）
労働者派遣事業	26,578,810 円	（前年度比 118.1%）

II 事業報告

1 就業開拓提供

（1）受託事業

高齢者が培ってきた知識、経験、技能を生かし活力ある地域社会づくりに寄与することを目的として、公共機関、民間事業所および個人家庭への訪問を行い、新規就業開拓を実施しました。また、センター事業の周知と理解を得ながら受託事業の拡大推進を図りました。

受注件数 5,075 件 就業実人員 436 人 就業率 84.2% 延人員 47,032 人日
契約金額 218,397,336 円

（2）独自事業（受託事業のうち）

刃物研ぎ事業 就業延人員 8 人日 金額 17,500 円

1 名の会員が 4 月から 5 月までの第 2 水曜日、第 4 水曜日に実施

（3）職業紹介事業

臨時的かつ短期的または軽易な業務で、請負・委任になじまない雇用就業を希望する高齢者のための、有料の職業紹介事業は実績がありませんでした。

（4）労働者派遣事業

臨時的かつ短期的または軽易な業務で、請負・委任になじまない労働者派遣事業の実績

件数 24 件 延人員 4,428 人日 金額 26,578,810 円

2 入会促進、相談

入会を希望する高齢者のために、センターの業務や仕組みについての案内説明を行いました。4 月から 12 月及び 3 月の第 2 金曜日と第 4 金曜日に事業委員会と計画委員会の役員が交代で行いました。また、入会説明会を受けられて未入会の方のお宅へマッチング支援員が訪問しました。令和元年度の入会者 74 名、退会者 44 名となり平成 30 年度末より 30 名多い 518 名となりました。今後も、未就業の会員の方との相談を増やし就業率を高め、退会の抑制に努めます。

3 安全・適正就業事業推進事業

（1）会員の安全就業、健康の維持増進はセンター事業のすべてに優先するこ

とを認識自覚して無災害・無事故を目指し取り組みました。

①安全・適正就業対策委員会の開催

安全・適正就業対策委員と地区安全対策員との合同会議を2回（6月、12月）開きました。3月にも開催する予定でしたが新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止しました。

②安全パトロールの実施

事故の撲滅を目指し安全就業巡回指導を11月、12月に11件実施しました。安全防護具の着用、器具等の安全使用の指導を行い、会員の安全に対する意識の高揚と啓発活動に努めました。

③講習会及び安全大会

○講習会

安全講習会を3月に開催予定でしたが新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止しました。

○安全大会

公益社団法人福島県シルバー人材センター連合会主催
安全・適正就業推進大会に参加しました。

平成30年度 白河市開催

日時 平成30年7月20日

場所 白河文化交流館 コミネス

内容 「いきいき人生を送るために」

講師 快 フィットネス研究所

所長 吉井 雅彦氏

参加者 当センター8名

④事故発生状況

傷害事故発生件数 入院0件 通院1件

損害事故発生件数 4件

労災事故件数 0件

(2) 適正就業の推進

臨時的かつ短期的又は軽易な業務に係るものであっても請負・委任になじまない仕事については、労働者派遣事業及び職業紹介事業を積極的に推進することとして適正就業ガイドラインを活用し、就業機会の拡大に努めました。

4 普及啓発の促進

就業ニーズの対応や就業を通しての生きがい対策の推進を図るため10月の普及啓発促進月間時にリーフレット900枚を配布し、PR活動の推進を図り、会員役職員の口コミ運動に努めました。今年度は、役職員による事業所訪問のほかマッチング支援員による事業所訪問も行い、普及啓発に努めました。

また、センターの会報「はつらつ」を年2回発行し、宣伝広報に努めるとともに地域社会に根ざしたセンターを目指し、また「自主・自立、共働・共助」の精神を高めるため、ボランティア活動にも積極的に活動していただきPRいたしました。

ボランティア活動の状況

地区	実施月	内 容	参加人数
全体	10月	鶴ヶ城清掃	36名
	4月	鶴ヶ城クリーン作戦	28名
婦人委員会	4月	施設における介助	4名
1地区	4月	石部桜周辺除草作業	20名
	8月	飯盛山周辺清掃、除草作業	20名
2地区	7月	鶴ヶ城公園内テニスコート周辺清掃	10名
3地区	6月	会津若松駅前公園清掃	
	7月	〃	延48名
	9月	〃	
	10月	〃	
4地区	6月	社会福祉法人 会津みどりホーム 除草	10名
	7月	諏訪神社境内清掃	7名
5地区	7月	西若松駅周辺清掃	13名
7地区	10月	明精会 介護老人保健施設「美野里」除草、清掃	12名
8地区	10月	「広田保育所」除草、剪定	20名

このほかにもたくさんの方のボランティアがあったと思いますが、把握分のみ掲載させていただきました。

5 調査研究

他センターの先進事例等をホームページや会報及び役員業務研修により情報収集を行うなど意識を高めました。また、他センター及び関係機関の会議に参加し、情報の収集交換をするなどセンターの円滑な事業運営に努めました。

6 訓練研修の実施

多様化する地域社会の要望に応えるため、また会員が永年培ってきた知識や能力を更にスキルアップするためにセンター主催の講習会及び福島県シルバー人材センター連合会が主催する高齢者活躍人材育成事業及び高齢者スキルアップ・

就職促進事業に参加し、技術向上及び入会促進を図りました。

Ⅲ 法人管理事業

1 会員の状況

令和元年度末会員数 5 1 8 名

2 会議の開催

(1) 定時総会 1 回

(2) 理事会 6 回

(3) その他の会議

① 各委員会（計画、事業、婦人、広報）

② 地区長・班長会議 2 回